

奥山大使の UNRWA Leadership Excellence and Accountability Programme 立ち上げ式への出席

2024年8月27日、奥山爾朗大使は、令和5年度補正予算で日本政府が支援する国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）の「Leadership Excellence and Accountability Programme (LEAP)」の立ち上げ式に出席しました。このプログラムは、女性・平和・安全保障（WPS）の概念を反映した実践的な学習機会やワークショップを管理職員に提供することで、UNRWA の説明責任とコンプライアンスを強化し、最前線のサービス提供を強化することを目的としています。

アンマンで行われた立ち上げ式で奥山大使は、昨年 70 周年を迎えた日本と UNRWA の根強いパートナーシップを強調しました。さらに、パレスチナ難民の生活に重要なサービスを提供する UNRWA を日本が支援し続けるというコミットメントを再確認し、UNRWA が果たしてきた役割の重要性を強調しました。

